



CO とフッ素について

『CO(シーオー)』という言葉。検診の時に聞いたことはありませんか？

COとは『初期むし歯』のことで、まだ歯に穴は開いていないものの歯の表面が溶け、白く濁って見えたり黒っぽく見えたりします。進行すると治療が必要になります。

★どうしてCOになるの？

お口の中の細菌が糖分をエサにして酸を作り、歯の表面を少しずつ溶かしてしまうためです。

～特にこんな習慣があると要注意△～

- ・おやつやジュースの回数が多い
- ・ダラダラ食べが多い
- ・歯磨きが不十分。



おやつは時間を決めて、食べたあとは歯みがきをしましょう

★フッ素の働き

フッ素は歯をむし歯から守る強い味方です！

- ①歯を強くする
酸に負けにくい丈夫な歯にしてくれます
- ②溶けた歯を元に戻す(再石灰化)
COの状態を改善するサポート
- ③むし歯菌の働きを弱める。



★ご家庭でできること

- ・フッ素入りの歯みがき粉を使う
- ・仕上げ磨きをする(特に就寝前)
- ・食べる時間を決めてダラダラ食べを防ぐ
- ・定期的に歯科医院でチェック&フッ素塗布



COはむし歯になる前のサインです。

早めに気づいてケアをすることで大切な歯を守ることができます。

お子さんの歯を守るために毎日のケアと歯科での定期検診を大切にしましょう



お子さんのお口の事でお困りのことがあれば、お気軽にお問い合わせください。



いいじま 歯科
クリニック

こども(8歳以下)
お口の発育相談会



WEB 予約は
こちらから



TEL.0254-23-0648

診療時間 8:30~17:00 月・金 9:00~18:00
水・土 8:30~17:00

休診日 日曜/祝日/水曜午前(不定期)

小児歯科
ホームページ



Instagram
小児歯科
インスタグラム

